



みなみすな

MINAMISUNA

〒190-0003 立川市栄町 2-2-1 TEL042-525-1474 FAX042-529-0940

令和7年9月30日
学校だより10月号
立川市立南砂小学校
校長 國長 泰彦

校長 國長 泰彦

言葉を遣(つか)わす、言葉遣い

先月と比べると幾分かましになった暑さではありますが、まだ暑い日が続いています。それでも、校庭の木々に成っているドングリなどの実を見ると、秋も着実に進んでいることに気付かされます。子どもたちは運動会に向けて、表現活動や、競技の練習を一生懸命に行っていきます。

さて、秋の夜長にというわけではありませんが、今回は、「言葉」について少し考えてみたいと思います。先日、何気なく聞いた子どもたちの会話で、こんなものがありました。

「お道具箱にしまい忘れた。あれ、何か違う。」

「『お道具箱にしまったのを忘れた』だよ。」

「あっ、そうか。意味が全然違ったね。」

子どもたちは、楽しそうに笑い合いながら話していました。言葉としては少しの違いですが、確かに意味がとても変わってしまいます。友達どうしで仲良く、言葉を正しく遣えているかどうか振り返れることは、とても素敵なことだと思います。お互いに言葉を足したり、言い間違いを直したり、ということができる姿をとても微笑ましく見ていました。

平安時代に成立した『古今和歌集』には、紀貫之(きのつらゆき)による「仮名序(かなじょ)」という序文がついています。ここには、言葉の本質につながるようなことが書かれています。

「やまとうたは、人のこころをたねとして、よろづのことのはとぞなれりける。」

意味としては、「やまとうた(和歌)は、人の心を種として、多くの言葉となつたのである。」といったところでしょうか。紀貫之は、言葉を「心という種から生えてきた葉」だと言います。人が生きていく間、心の中には様々な感情が生まれます。そして、その感情は種となり、心の外に飛び出そうとし、芽を出して、「葉」となって口から飛び出してくるというわけです。その表れ方は人それぞれで、多くの言葉をつかって説明する人もいれば、短いたとえに凝縮して詩のように表現する人もいるでしょう。その葉の茂らせ方には個性があり、まるで植物の葉のようであるということなのかもしれません。

このように、言葉には様々な個性がありますが、言葉遣(づか)いのつかうという字は、6年生が社会科で学習した遣隋使や、遣唐使の名前に入っている「遣」という字をつかうことがあります。言葉という大切なものを相手に遣(つか)わすといった意味からでしょうか。心のままに出てきた言葉も、相手に遣(つか)わすには、相手にどう伝わるかを考え、相手を思いやり、正しく伝えようすることが大切なではないかと思います。現在、インターネットやSNSの拡大で、言葉の扱い方も変わってきたように思います。言葉は、文字情報として、大量に流れて、どんどん消費されがちなのかかもしれません。子どもたちと一緒に、改めて一つ一つの言葉を大事に捉えて、遣(つか)っていくことを考えられたらなあと思います。

10月18日(土)の運動会では、子どもたちの頑張りに応援をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

令和7年度			10月行事予定							
日	曜	朝	学校行事など		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	学習	小学生放課後学習教室①		4	4	5	5	5	5
2	木	読書	生活科見学(2-1) 高松図書館		5	5	5	5	6	6
3	金	読書	生活科見学(2-2) 高松図書館		4	5	6	6	6	6
4	土									
5	日									
6	月	全校朝会			5	5	5	6	6	6
7	火	安全指導			5	5	6	6	6	6
8	水	学習	避難訓練2h 二次避難場所		4	4	4	4	4	4
9	木	体育朝会	委員会10月(運動会係児童打合せ②)		5	5	5	5	6	6
10	金	委員会発表 図書	ファーレ鑑賞(5)		4	5	6	6	6	6
11	土									
12	日									
13	月		スポーツの日							
14	火	体育朝会	B時程 チャレンジタイム④		5	5	6	6	6	6
15	水	学習	社会科見学(5)		4	4	5	5	6	5
16	木	体育朝会			5	5	5	5	6	6
17	金	読書	B時程		4	5	5	5	5	5
18	土	学級指導	運動会		4	4	4	4	4	4
19	日									
20	月		振替休業日							
21	火	読書	読書旬間始 町たんけん(2) 落語キャラバン(4)		5	5	6	6	6	6
22	水	読書	町たんけん(2) 小学生放課後学習教室②		4	4	5	5	5	5
23	木	読書	歯科検診(全)		5	5	5	5	6	6
24	金	読書	教育実習終(9/29~10/24) 立川学園交流(全)立川祭		4	5	6	6	6	6
25	土									
26	日									
27	月	全校朝会			5	5	5	6	6	6
28	火	読書	生活科見学(2) 多摩動物公園		5	5	6	6	6	6
29	水	たてわり⑥			4	4	5	5	5	5
30	木	読書	B時程 教員による読み聞かせ		5	5	5	5	6	6
31	金	委員会発表 集会、保健	読書旬間終		4	5	6	6	6	6

()内の数字は学年 Ohは○校時を表しています。学年の下の数字は授業時間を表しています。

10月の目標

生活：外で元気よくあそぼう

保健：目を大切にしよう

給食：手ぎわよく配ぜんしよう

ご家庭でも親子で話題にしていただけますとより浸透していくと思います。どうか、よろしくお願ひします。

◎運動会の安全管理について

10月18日(土)は、運動会です。当日は、東門を開錠し、その入り口付近で受付をします。必ず受付を済ませてからご入場くださいますようお願ひします。その他の門は、児童の登校後不審者侵入防止のため施錠しますのでご注意ください。また、ご入場の際はネームプレートの着用をお願いします。サポーターズから今年度オレンジまたは黄色のネームプレート用の用紙が1枚(3人分)配布されています。それで足りないようでしたら、学校から明日お配りする緑色の「運動会用來校者証」をご使用ください。児童の安全を確保するために、ネームプレートがないとご入場できませんので、くれぐれもご注意ください。何かありましたら、事前に担任または副校長にご連絡ください。ご協力の程、よろしくお願ひします。

◇令和7年度授業改善推進プラン

本校では、「全国学力・学習状況調査」「東京都児童体力・運動能力調査」等の結果や日々の児童の学習状況を基に、本校児童の実態を分析し、よりよい授業のありかたを検討し、授業改善推進プランを策定しています。ホームページの「南砂小の教育」のページに掲載しました。ぜひ、ご覧ください。

◎立川学園との交流

10月24日(金)に立川学園で「立川祭」が開催されます。本校では全児童が立川学園との交流の1つとして見学しに行きます。

午前中に戻ってきますので、お弁当のご用意はいりません。